

確かな学力向上推進事業(教育指導員の配置等)

名取市の将来を担う子どもたちの「確かな学力」の向上を図るため、学校教育指導専門員を配置

- 指導法の改善、教員の資質向上を図ります。
- 先進地を視察し学力向上に向けた指導改善と充実を図ります。

事業費 4,519千円
財源 市の負担額 4,519千円

担当課 学校教育課 学務係



R2・初任者研修写真



R元・秋田県視察研修写真

夢サポート事業

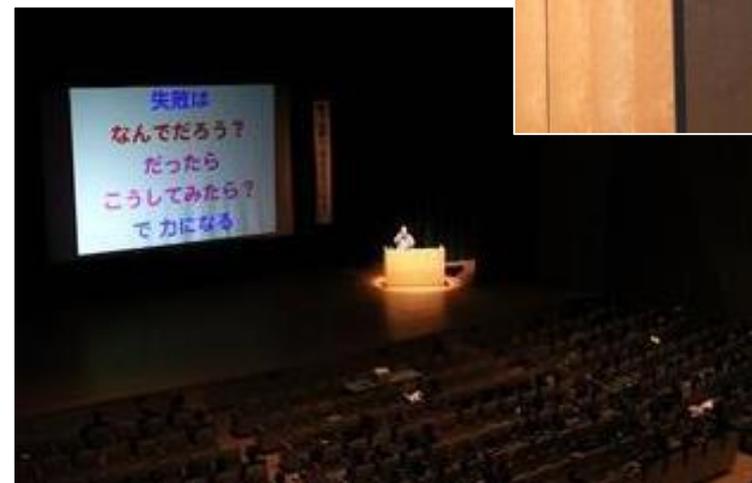
植松努氏講演会「思うは招く～夢があればなんでもできる～」

- 【対象】中学2年生及び義務教育学校8年生の生徒
- 【目的】講演を通し、生徒それぞれが「夢」について考えたり、「夢」を持つきっかけをつくります。



事業費 1,900千円
財源 市の負担額 190千円
ふるさと寄附基金繰入金 1,710千円

担当課 教育総務課 教育総務係



私立幼稚園特別支援教育教育費補助金

障がいのある幼児及び特別な教育的配慮を必要とする幼児の教育を行う市内の私立幼稚園の取り組みを支援します。

事業費 4,336千円
財源 市の負担額 4,336千円

担当課 こども支援課 保育係



校務支援システム運営事業

学校現場の負担軽減を図るため、校務支援システムを名取市立学校全校へ導入します。

事業費 24,790千円
財源 国の負担額 12,395千円
市の負担額 12,395千円

担当課 学校教育課 学務係



学校運営協議会制度導入事業

保護者や地域住民等が一定の権限と責任を持って学校運営に参画し、当事者意識をもって子どもの成長を支えます。育てたい子供像、目指すべき教育のビジョンを共有し、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組む「地域とともにある学校づくり」への転換を図るための仕組みです。

事業費 347千円
財源 市の負担額 347円

担当課 学校教育課



子どもの心のケアハウス運営事業

施設名：「はなもも教室」

○「心サポート事業」

ケアハウスや学校、家庭訪問による児童生徒・保護者の教育相談を行います。

○「自立サポート事業」

学校に足が向かない、登校が困難な児童生徒の自立や学校復帰支援を行います。

○「学びサポート事業」

ケアハウスや学校において、児童生徒の学習支援を行います。

事業費 21,012千円

財源 県の負担額 8,100千円

市の負担額 12,912千円



はなもも教室の外観



一階・学習室

担当課 学校教育課 学務係

スクールソーシャルワーカー活用事業

緊急スクールカウンセラー等派遣事業(県)を活用し、
教育相談体制を整備します。

- スクールソーシャルワーカーを2名配置
- 児童生徒が抱える様々な問題や生徒指導上の課題へ対応します。

事業費 5,400千円
財 源 県の負担額 5,200千円
市の負担額 200千円

担当課 学校教育課 学務係



水泳指導等業務委託モデル事業

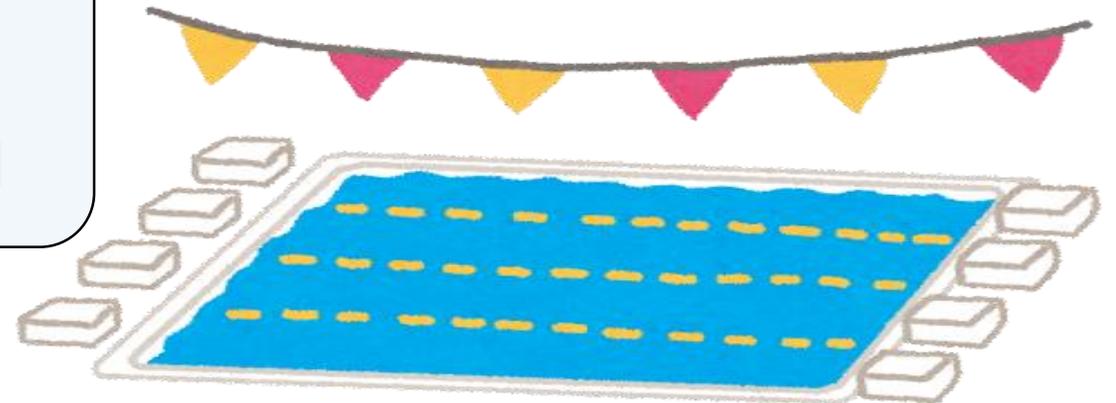
老朽化したプールのあり方を検討するため、高館小学校をモデルに、民間プールにて水泳授業を行います。

- 【委託期間】令和6年4月～10月
- 【委託内容】水泳指導、バスによる送迎、プールの借用
- 【検討内容】授業の質を維持または向上できるか、時間に無理が無いかどうか、費用等



事業費 879千円
財源 市の負担額 89千円
ふるさと寄附基金繰入金 790千円

担当課 教育総務課



特別支援教育支援員配置事業

心身に障がいを持つ児童・生徒に対する特別支援教育を推進するため、特別支援教育支援員を配置します。

○市内小・中・義務教育学校に計56名を配置

事業費 148,313千円

財源 市の負担額 148,313千円

担当課 学校教育課 学務係



情報通信ネットワーク環境整備事業(ICT教育の推進)

ICT教育を推進するため、ICT支援員を派遣する等
情報通信ネットワークの環境整備を図ります。

○ICT支援員を配置し、市内小・中・義務教育学
校のICTを活用した授業の支援を行います。

○タブレット持ち帰りを実施するため、フィルタリング
ソフトを購入し、環境を整備します。



事業費 25,101千円
財源 市の負担額 25,101千円

担当課
学校教育課 学務係

訪問指導員事業

不登校生徒によりきめ細やかな支援を行うため、中学校、義務教育学校に訪問相談員を配置

○各中学校、義務教育学校に各1名配置

○実施内容

- ・対象生徒の家庭に訪問し、生活改善や学習指導等支援を行います。
- ・実情に応じ、別室(教室以外)に登校した生徒の支援を行います。



事業費 1,225千円
財源 市の負担額 1,225千円

担当課 学校教育課 学務係

語学指導助手招致事業

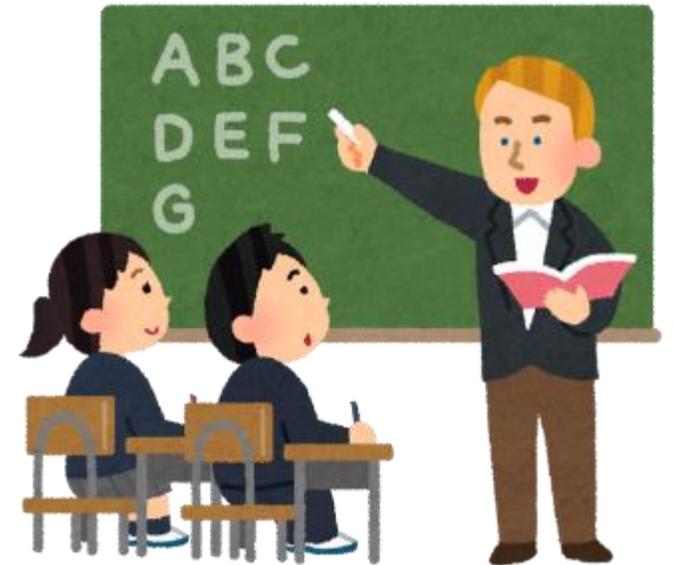
外国語指導助手を学校に配置します。

○8名の外国語指導助手(カナダ、オーストラリア等)を活用し、英語教育(中3~小5)、外国語活動(小4、小3)の充実を図ります。

事業費 43,562千円

財源 市の負担額 43,562千円

担当課 学校教育課 保健給食係



小中学校長寿命化修繕事業

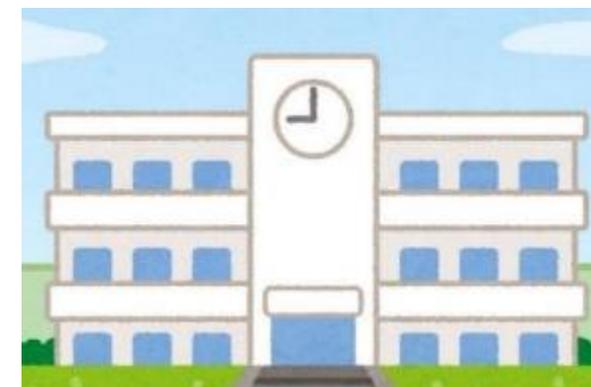
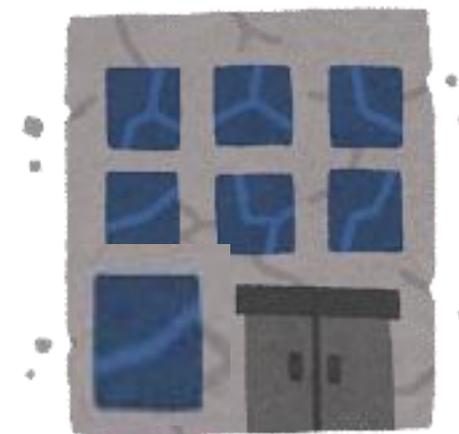
老朽化した学校施設を修繕し、建物の寿命を延ばします。

- 高館小学校校舎給水管改修工事
- 増田中学校部室改築工事
- 第二中学校体育館屋根改修工事

事業費 107,000千円

財源 市の負担額 107,000千円
(うち市債 90,300千円)

担当課 教育総務課 施設係



不二が丘小学校校舎改修事業

老朽化した校舎の屋根・外壁・内装・設備類の改修、トイレ洋式化・照明のLED化

- 【令和4年度】調査・設計
- 【令和5年度】第1期工事
- 【令和6年度】第2期工事

事業費 374,050千円
財源 国の負担額 23,623千円
市の負担額 350,427千円
(うち市債 269,600千円)



担当課 教育総務課 施設係

学校給食費の徴収業務事業

令和6年度から、名取市立学校における学校給食費の徴収は、各市立学校ではなく、名取市教育委員会が主体となって行います。

事業費 2,820千円
財源 市の負担額 2,820千円

担当課 学校教育課 保健給食係



学校・家庭・地域連携協力推進事業

地域学校協働活動の推進

○市内小・中・義務教育学校全15学校区に協働本部を設置し、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支える「地域学校協働活動」を推進します。

家庭教育支援の推進

○家庭教育支援チーム“toco toco”による取組の拡充を図り、地域における家庭教育支援の基盤を構築します。

事業費	5,200千円
財源	国の負担額 1,240千円
	県の負担額 1,240千円
	市の負担額 2,720千円

担当課 生涯学習課 生涯学習・青少年係



“かかし作り”

“彫刻の学習”



デジタルデバイド解消事業

名取市公式ポータルアプリ「ナトぽた」やデジタル地域通貨「なとりコイン」等の利用促進に向けたスマホ教室のほか、デジタルにふれあう機会や多世代交流等の創出に向けたeスポーツ体験会を開催します。

○スマホ教室の開催

○eスポーツ体験会の開催

事業費 3,253千円
財源 国の負担額 1,381千円
市の負担額 192千円
ふるさと寄附基金繰入金 1,680千円



担当課 DX推進室

なとりまなびパスポート事業

市民の学びを推奨する仕組みづくり

- 社会教育施設等で実施される対象事業の講座・イベントに参加することで、1回につき1個のまなびスタンプを押印します。
- 規定のポイント数を集めると、ポイント数に応じた賞状と賞品を授与します。
- 学習意欲を高め次の学習に取り組むきっかけづくりとします。

事業費 505千円

財源 市の負担額 505千円

担当課 生涯学習課 生涯学習・青少年係



生涯学習市民意識調査事業

市民の生涯学習に関する意識調査

- 生涯学習市民意識調査を実施し、市民のニーズ及び成果指標の達成状況等を把握し、中間評価を行います。
- 無作為抽出した18歳以上の市民に生涯学習に関する意識調査を実施します。結果については、生涯学習振興計画の見直しの判断材料とします。

事業費 3,200千円

財源 市の負担額 3,200千円

担当課 生涯学習課 生涯学習・青少年係



多世代交流事業運営助成金

地区民の親睦融和を図る新たな機会の創出

- 地区民の親睦・融和(多世代交流)を図るため、新たな場を創出します。
- 各地区で実施される多世代交流事業に運営費助成を行います。

事業費 1,100千円

財源 市の負担額 1,100千円

担当課 生涯学習課 生涯学習・青少年係



子ども読書活動推進事業

子ども読書活動を推進する取り組み

- 子どもや大人を対象に、絵本作家等を招いてワークショップや講演会を開催します。
- 絵本ガイドブックを作成し、図書館や保育施設、保健センター等で配布を行い、絵本に親しむきっかけづくりに努めます。

事業費 800千円

財源 市の負担額 380千円

ふるさと寄附基金繰入金 420千円

担当課 図書館



公民館施設整備事業(館腰公民館)

老朽化が進み、狭小化が課題となっている館腰公民館を改築し、令和8年度中の開館を目指します。

○令和5年度住民懇話会の意見・要望を参考に、設計及び造成を行います。

○敷地面積約2,860㎡、鉄筋コンクリート2階建て、延べ床面積1,100㎡程度。

事業費 76,670千円

財源 市の負担額 76,670千円
(うち市債 68,800千円)



担当課 生涯学習課 公民館係

体育施設長寿命化計画策定事業

施設の老朽化が進んでいることから、計画的な改修を実施し、長寿命化を推進することを目的に計画を策定します。

【対象施設】市民体育館、閑上体育館、市民球場、陸上競技場、庭球場
増田、名取が丘、閑上他各グラウンド

事業費 9,790千円
財源 市の負担額 9,790千円

担当課 文化・スポーツ課
スポーツ振興係



市民体育館スポットクーラー設置事業

市内各施設の熱中症対策検討の一環として、市民体育館をモデルに6月から9月までの4か月間、可搬式の冷房機器(スポットクーラー)を4台設置します。
○設置場所は、アリーナを予定しています。

事業費 9,800千円
財源 市の負担額 9,800千円

担当課 文化・スポーツ課
スポーツ振興係



文化会館大規模修繕事業

名取市文化会館長期修繕計画に基づき、文化会館の計画的な修繕を行います。

○【内容】空調に係る機械設備の更新

○【期間】令和6年度～令和7年度

事業費 225,266千円

財源 市の負担額 174,666千円

(うち市債 168,900千円)

ふるさと寄附基金繰入金 50,600千円



担当課 文化・スポーツ課
文化振興係

史跡雷神山古墳保存活用計画策定事業

史跡 雷神山古墳の保存・活用を推進するための基本計画を作成します。

○令和5・6年度の2ヶ年で、史跡の内容や価値などの基本的な事項や、今後の取り組みの考え方や内容などをまとめ、計画的な保存・活用を推進します。

事業費 4,900千円

財源 国の負担額 2,400千円

ふるさと基金繰入金 2,500千円



東北最大の雷神山古墳

担当課 文化・スポーツ課 文化財係

閑上土手の松保全事業

市登録文化財 閑上土手の松並の保全を図るため、松喰い虫の防除を目的とした薬剤の注入を行います。

○令和6年度から5ヶ年計画で、松並全体(34本)への薬剤注入の実施を予定しています。

事業費 500千円
財源 市負担額 48千円
県負担額 92千円
ふるさと寄附基金繰入金 360千円

担当課 文化・スポーツ課 文化財係



史跡飯野坂古墳群環境整備事業

史跡の保存・活用推進の環境を整備します。

- 史跡等への来訪者の利便性向上を図るため、案内板や説明板を整備します。
- 史跡指定地の樹木類の適正な環境維持を図ります。

事業費 3,469千円
財源 市の負担額 599千円
ふるさと寄附基金繰入金 2,870千円

担当課 文化・スポーツ課 文化財係

